

フランス国際社会協同研究所

2004年6月

親愛なる菅野正純さん、岩城雄策さん
代議員の皆様

日本労働者協同組合第25回総会に際し、私たちは、あなた方が困難な政治的経済的状况の中で探求している諸課題を全面的に達成されんことを希望するものです。

あなた方は協同労働の協同組合のための法的仕組を希求していますが、日本政府があなた方の希望を最終的に正当なものとして承認することを私たちは期待しています。協同労働の協同組合法は、あなた方が日本社会で果たしている役割の重要性や特性、とくに若者、女性、失業者及び障害者といった社会的に不利な立場にある人々への協同組合の社会的役割を承認するものになるに違いありません。

地域福祉事業所の開設、若者や社会の周辺に位置する人々による就労創出への支援といった地域開発へのあなた方の貢献は、利潤の論理に依存するものではなく、経済の連带的把握に由来するものです。資本の論理と異なる経済活動を組織するこうした手法は、発達したすべての国で認められています。それは全世界でICAにより促進され、保証されています。ILOによっても承認されています。日本政府がそれを無視していることは賞賛に値することではありません。

経済的にもっと連帯した社会を求めるあ

なた方の社会的イニシアチブは、私たち国際社会協同研究所自身が関心をもっているすべての国における運動と連帯するものです。私たちは、自由主義的な市場経済の信奉者が社会的経済、とくに協同組合及び連帯した社会保障制度を亡き者にしようとし、グローバリゼーションの枠内にユニークなモデルを押し込もうとするどこの国でも、情報の交換、技術教育及び支援によりこのイニシアチブに参加しています。ゆえに私たちはあなた方と隊列を組むものです。

あなた方の総会の成功を祈念しつつ、忠実な友たり続けんと望みつつ

国際社会協同研究所理事長 (ICOSI)
マルセロ・カバレロ